

# 協力隊活動報告

## 渡辺隊員報告

もうじき迎える下仁田町での2回目の夏。残された協力隊の任期の中で何を残せるか、或いは築けるか、そう思うことが増えてきました。その思いのひとつ、6月4日(土)に荒船の湯の国道沿い駐車場で開催された食の市あらふねマルシェ。無事に開催され、また次につながる成果を得られることができました。お越しになられた方々、マルシェに携わってくれた方々がいたからこそです。

本当にありがとうございました。



## 沼田隊員報告

5月の18日から20日まで千葉県にて地域おこし協力隊新人研修に参加しました。

大学教授の方や総務省の方、地域おこし協力隊のOBの方など様々な方々のお話を聞くことや全国各地の協力隊とお話出来る本当に貴重な時間を過ごすことが出来ました。

そこで学んだ事は地域おこし協力隊と、素晴らしい名前を頂いておりますが実際には役場や地域の方々の期待に添うことが難しい事実と、1人ではなく多くの方に支えられて今の地域おこし協力隊として仕事させていただいている現状を再確認出来ました。

着任後もうすぐ半年を迎えるにあたって大それた事は出来ませんが美味しい物を少しでも提供出来るように精進して行きたいと新たに身を感じております。

## 大井田隊員報告

5月は、矢川区美化運動、矢川区防災会議、西牧地区社会福祉協議会総会に出席させていただきました。地域の皆様と一緒に行事や会議に参加させていただき、地域の歴史や、緊急体制、活動内容などを学ばせていただきました。

今後は、西牧地区のなかでも矢川区から順に高齢者の方を訪問させて頂き、『生きがいづくり』に向けてさまざまなお話ができたかと思っています。宜しくお願い致します！

## 小池隊員報告

すき焼きの動画作品のグランプリを頂き、群馬県知事とお会いする事ができました。

ハード面を作製したので、今後はソフト面の充実を図り、下仁田町ひいては群馬県の農畜産物を確固たるものとし、それを観光施策に盛り込んでいきたいと考えています。



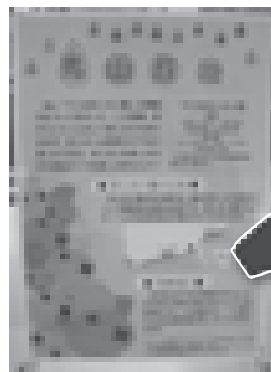
## 片山隊員報告

### 「ジオパーク歳時記を設置しています」

町の人がもっとジオパークを知り、季節とともに下仁田の大地を楽しんでもらうことができるように「ジオパーク歳時記」を作成しました。役場や公民館、道の駅などに掲示しています。探してみてください。

### 「協力隊ユニフォームが完成しました」

地域おこし協力隊の活動をもっと知ってもらいたいという想いから協力隊ユニフォーム作成しました。まちでこの柄のポロシャツを着ている人を見かけたらそれはきっと地域おこし協力隊の誰かです。見かけたときはぜひ声をかけてくださいね。



ジオパークで  
地域に活力を!!

## ジオパーク推進だより

下仁田町自然史館  
下仁田町大字青倉158-1  
☎70-3070 FAX67-5315  
<http://www.shimonita-geopark.jp/>

### 行事予定

#### 下仁田自然学校主催 夏のジオパーク探検教室2016開催

今年も夏のジオパーク探検教室を開催します。下仁田町自然史館を拠点として大学生のお兄さん、お姉さんとともに下仁田の自然のなかで様々な体験をして夏の思い出を作る1泊2日の教室です。ふるってご参加下さい。

日時：8月6日(土) 13:00～ 8月7日(日) 14:00 (日帰りでも参加できます)

集合：8月6日 13:00 下仁田町自然史館

対象：小・中学生 約25名(先着順)

参加費：2000円 (保護者同伴の場合は大人2500円)

持ち物：洗面用具・タオル・着替え・水筒・サンダル以外の濡れてもいい靴・ビニール袋・動きやすい服装・帽子・懐中電灯・軍手・寝袋(自然史館にも布団はありますが、寝袋があると快適です)

申し込み：7月29日(金)までに下仁田自然学校へ電話で申し込んでください

### 行事報告

#### 学会(日本地球惑星科学連合大会)発表

5月22日に幕張で開催された日本地球惑星科学連合大会では全国のジオパークが集まり情報交換をするセッションがあり、下仁田ジオパークは昨年の再認定審査での「条件付き再認定」の結果を受けて、新しくしたジオパーク推進体制について発表しました。多くのジオパークの方からご意見をいただき、来年の再認定審査へ向けた一歩となりました。

#### ジオパーク下仁田協議会開催

6月1日にジオパーク下仁田協議会を開催しました。今年度からは新しく専門部会が発足し、ジオパークの推進について活発な議論が行われました。

これからもジオパーク推進にご協力をお願いします。

### 「下仁田町自然史館研究報告」創刊!

「下仁田町自然史館研究報告」の第1号が、下仁田自然学校の編集で刊行されました。町の公民館図書室などで閲覧できますのでご覧ください。また今年度も研究報告の発行を予定しています。下仁田町周辺の大地と自然、人の歴史に関わる論文・報告・紹介・資料を掲載しますので、趣旨にあうものでしたら誰でも投稿することができますので、原稿をお寄せ下さい。

第1号もくじ 論文：金剛萱遺跡の旧石器・縄文文化(金剛萱遺跡研究会)、金剛萱遺跡の局部磨製石斧の石材とその意義(中村由克・保科 裕)、地すべりによる金剛萱遺跡の平坦面形成(大規模地すべり研究会) 資料：下仁田ロームの砂粒組成(関東火山灰グループ)、群馬県南西部の中央構造線「馬山-金井線」の再検討(鍋川団体研究グループ)

### ネギとコンニャク・ジオパーク

#### 川原の石を見てみよう!

水遊びがきもちいい時期になりました。川で水遊びをしたときには、川原の石も一緒に見てみませんか?

川原に落ちている石をよく見ると、色がついていたり、模様があったり、たくさんの種類の石があることに気づきます。クリッパや中央構造線、火山活動など様々な地殻変動が集中している下仁田では、川原の石の種類も豊富です。下仁田の川原の石の詳しい情報は自然史館の展示や、下仁田自然学校文庫の「かぶら川の石図鑑」で見ることができます。石を詳しく見てみると、新しい発見があるかもしれません。

※下仁田町自然史館では、午前9時から午後4時まで展示室を開放しています、ぜひお出かけください。

※7月の休館日は4日・19日です

問合せ先 教育課ジオパーク推進係(下仁田町自然史館) ☎70-3070

# ジオパーク応援団だより

第12号 | 2016.7.1

## ——下仁田町の過去の災害——

里見哲夫

災害は忘れたころにやって来るとよくいわれています。今回の熊本地方の大地震は今なお続いております。被害地の皆さんに心からお見舞いを申し上げます。さて、下仁田町でも過去にどんな災害があたかご存知でしょうか。特に被害の多かった災害をあげて見ました。その他、急傾斜地等は知っておくことが大切でしょう。

- ・ 明治40年、台風による大洪水がありまして、西牧村の新屋(あらや)地区では5ヘクタール余の田畑が流失しました。現在の田畑は地域住民の手で復旧したものです。完成は昭和9年で、同地には「西野牧開田記念碑」が建立されています。
- ・ 大正4年、雷雨による山崩れがありました。
- ・ 大正7年、ひょう害で農作物に被害がありました。
- ・ 昭和6年、西埼玉地震で、馬山の鎌田で屋根からの落石で1人犠牲者がでています。
- ・ 昭和15年、大豆大～そら豆大のひょうが20～30分位降って大きな被害がありました。
- ・ 昭和24年、大型のキティー台風で、県下各地に大きな被害が発生しました。小坂村中小坂の安導寺では、道路が家屋のすぐ手前まで80m余決壊して通行不能となりました。復旧には全村民の奉仕活動がありました。

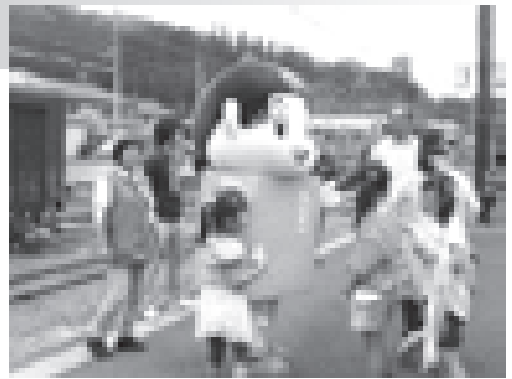
その後の護岸工事で現在の姿となったのです。対岸への行き来には丸木橋が2か所に掛けられていましたが、増水のたびに流されて不便をしていましたが、その後立派な橋が掛けられて不便が解消されました。

また、下仁田町の網掛では、山崩れによって家屋1軒と通行人1人が流されています。

- ・ 昭和27年、雷雨により西牧村の新屋地区に被害が出ました。
- ・ 昭和33年、台風で新築間もない青倉中学校が、山崩れで崩壊し宿直の先生1人が犠牲になりました。戦後には度々の台風によって各地に被害が続出しています。
- ・ 昭和34年、雷雨による大雨で被害がありました。
- ・ 昭和54年、雷雨による大雨で被害がありました。
- ・ 平成19年、台風による大雨で、下河原地域で河川が増水し数軒の家屋が浸水の被害を受けたり、大崩山で大木が根こぎになったり、赤津橋の流失、上信電鉄の線路が10メートル余が決壊、その他にも大きな被害が出ました。
- ・ 平成24年、1メートル余の大雪で各地に色々被害が続出しました。特に、栗山、七久保、高立、中之岳等では除雪が滞り生活用品、食料品等の調達が困難となり、自衛隊に要請して除雪が行われました。雪圧による家屋や屋根瓦の被害や山林被害もあり、学校は休校となりました。大雪の経験がない地方でその対応が大変でした。
- ・ 地すべり、群馬県と長野県の県境沿い尾根の東面が地滑り地帯です。林地は国有林内で、矢川峠周辺には急斜面や大きな崩壊地が見られます。
- ・ 町内各所の急傾斜地、人家付近には防災用の土砂止めが設置されていますが、常に注意が必要です。地域によっては防災訓練が実施されていますが、特に台風期には台風情報によく注意することが大切です。

## 上信ファンタジー号でPRしました

5月1日(日)、毎年恒例の「2016 ファンタジー号」が高崎—下仁田間で運行されました。ファンタジー号のヘッドマークを付けた電気機関車「デキ」に牽引された客車で、下仁田駅に到着した方々は、無料配布の味噌おでんやまちなかツアー・缶バッジ作りなど楽しい時間を過ごし、にゃくっちや近隣のマスコットに見送られ帰途につきました。



## 神津牧場花祭りに参加しました

5月15日(日)に神津牧場花祭りに参加してまいりました。このイベントは「お釈迦様の花まつり」として、明治時代から屋敷集落とともに祝う伝統行事だそうです。売店と牛舎の間のお釈迦様を地元のご住職様におまつりしていただきイベントは開始しました。

標高1000mを超えるこの地では、5月中旬は花まつりに相応しく多くの花が咲き乱れ、来場者をおもてなしていました。私たちジオパーク下仁田応援団もイベントに花を添えるべく荒船風穴・ジオパーク・下仁田町観光PRを行いました。

## 下仁田小学校へ出前講座!!

5月30日(月)通年学習として、今年も下小5年生38名を対象にジオパーク教室が開催されました。

生活と生産の基盤となる下仁田町の産業。それに基づいた地質学的に貴重な地形への関心を楽しみ、高めていこうと下小主催によるジオ出前講座に応援団が招かれ、教室での事前研修後、小雨そぼ降る中をいざ青岩公園での石の採集に出発。途中、水車によるこんにゃく製粉工場の説明に水の威力の偉大さに驚くも、川原に下りると大はしゃぎで石の採集をしていました。

## 5月のジオ(20)の日美化活動

今回は、5月22日(日)に開催された、妙義山ビューライドin富岡のエイドステーションとなった、中之嶽神社駐車場において「ジオの日」清掃美化活動を行いました。

早朝からにも関わらず、大勢の方々にご協力いただき短時間のうちに駐車場内のゴミ拾いは終了し、コース沿道の清掃も行いました。

## 毎月20日は『下仁田ジオパークの日』

7月の清掃活動は、青岩公園周辺を行います。

7月20日(水)AM6:30~7:15

**集合場所** 青岩公園駐車場

\*ゴミ袋・ゴミ挟みは用意します。\*軍手等は各自ご持参願います。

\*清掃活動終了後、10分程度のミニガイド講座を開催します。

◎再認定に向けて応援団活動を高めましょう!!